

2016年10月8日にスイスで第一回大会が開かれる

”CYBATHLON”に和歌山大学から出場します。

次世代移動プラットフォーム RT-Mover PType-WA による

搭乗走行デモにご期待ください！

和歌山から世界へ



CYBATHLON Pre-Event

日時：2016年9月21日（水） 10:30 ～ 12:00

場所：和歌山大学 産学連携・研究支援センター棟 多目的研究室及び駐車場

イベントプログラム：

- ・学長挨拶
- ・産学連携・研究支援センター長挨拶
- ・CYBATHLON 紹介
- ・出場チーム RT-Movers と出場機体 PType-WA 紹介
- ・PType-WA での模擬コースデモ
- ・PType-3 と既存製品の比較体験

*雨天の場合は屋内で可能な範囲で CYBATHLON 等の紹介を行います。出場機のコース走行デモは中止となりますので、その旨ご了承ください。

CYBATHLON (サイバスロン) とは…

最先端の技術を駆使して開発された義手、義足、電動車いすなどを用いて、障害を持った競技者が競い合う大会。2016年10月8日にスイスで第一回大会が開かれます。

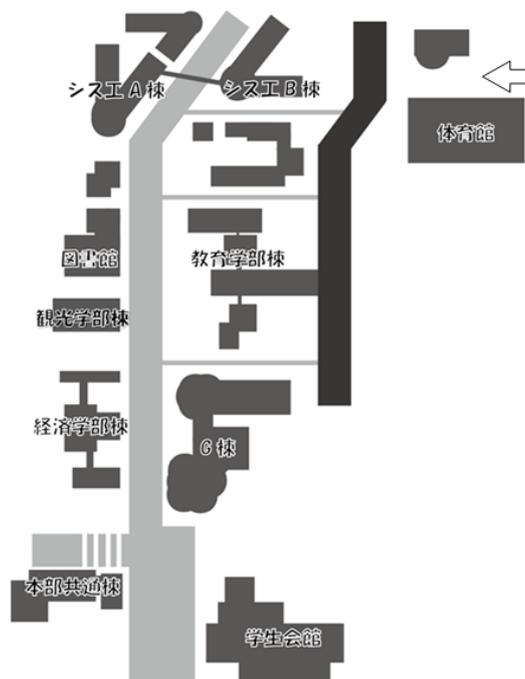
RT-Mover シリーズとは…

日常生活環境は舗装路面が主体ですが、段差や数段の階段、斜面などの不整地が散在します。使用場所での移動効率性、高速性、安定性を重視した上で、十分な移動能力を実現させたのが RT-Mover シリーズであり、今回大会に出場するのが

RT-Mover PType-WA

RT-Movers の目的…

現在、日本の人口の四人に一人程度が高齢者であり、今後の高齢社会においては、電動車いすのような移動支援機器の必要性が非常に高まっています。しかし、入手可能な移動支援機器の段差や階段など不整地に対する移動能力は高くないのが現状です。我々の目的は、技術を活用してこの問題の解を見つけることです。そのために、車のような四車輪型を発展させた段差や数段の階段も移動可能にする新しい機構、ロボティクスシステム、移動アルゴリズムを生み出しました。CYBATHLON で、我々の技術を世界に向けて発信した上で、国際的な評価や連携の機会を得ることによって、大学の研究から実用化へと脱皮します。



産学連携・研究支援
センター



お問い合わせ：システム工学部 中嶋秀朗

nakajima@sys.wakayama-u.ac.jp